

『一生懸命』幻の新座市議会報告第80弾!



たかむらともや

2012年4月30日発行

こどもの日!

5月5日。日本にある50基の原発全てが遂に稼働を停止しました。子ども達の未来に原発は存在して欲しくないのに、実に大きな出来事だと思います。しかし、廃炉になった福島原発の4基が安全になったかと言えば、答えはNO!。実に危険な状態が続いています。原発が稼働していなくても、大きな危険がつきまとう...それが原発の怖さです。そして、原発により生じた、放射性廃棄物の処理方法さえ確立していないのが現状です。10年後も100年後もこどもの日を祝えるような日本にするには、今、僕ら大人が出来ることを、精一杯しないといけない。そう、思うのです。

議会報告

5月20日(日)に石神集会所(石神3丁目、ウェルパーク傍。13時~15時)で「市民と語る会」の議会報告会があります。木村・塩田・立川・高邑の4人のメンバーが揃っての報告会になります。市政に興味のある方は勿論、我々に質問や意見がある方も気軽に来て下さい。「市民と語る会」は定期的に議会報告会を開いていきたいと思っています。

土曜授業

市内小中学校ではこの4月から土曜授業が始まりました。先生方に知らされたのは2月だった為に、各学校は大混乱したようです。近隣の学校は基本が休みなので、社会体育の練習や大会などは今まで通り行われています。我が家の小3の息子も授業と水泳の関東大会のどちらを取るかで悩みました。先生達に話を聞くと、県費、市費の事務職員、市採用の先生達は出勤しないので、通常の授業はできないのだそうです。月に一度、無理な体制で授業をし、それを公開しても、学力は向上しないでしょう。やはり授業時間を短縮し、授業数のコマを増やすという作戦でいくべきだと思います。



4月1日の川掃除風景です。5月は20日(日)に行います。9時に栗原1丁目公園に集合し、下流から上流に向かってみんな一緒に川の中や土手を掃除をしていきます。

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。「教育を語らせたら、止まらない男」。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校を経て北海道大学へ。新座五中・六中・二中で21年間を過ごし退職。04年初当選。2012

年より4人会派「市民と語る会」の代表。文教環境常任委員長。小中学生対象の「たかやん塾」塾長。「黒目川川づくり懇談会」代表として川掃除に燃えている。新座五・六中の男女硬式テニス部を率いて、関東大会5回、全国大会2回優勝。今もテニスに燃えている。11年間、学級通信「一生懸命」を毎日発行。NHKの「おはよう広場」、インターネットテレビに出演。議員日記は8年3ヶ月間毎日更新。市民目線の議会報告を毎月発行。HPは19万2千アクセスを超える。新座初のツイッター議員であり、ミクシー、facebookでも発信している。日々教育を考え「観光新座」ではなく「教育新座」「環境新座」を主張し、給食の食材0ペクレルを訴えている。「脱原発」「反TPP」にも燃える男である。

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 田中幸弘からのメッセージ

立川議員の住所問題について、前回の市長選で178票差で惜敗した、田中幸弘は自身のブログでこう言っています。

”水道料金や電気料金が少額だということで、居住の実体がない、と判断したようだが、それが決定打になるのかね。水も電気も使わねえ、そのどこが悪い！という居住者にも、すべて選挙権をとりあげるというのか。だったら、選挙前にわけのわからん住民移動する連中は何なんだ！それで、選挙権があると立証できるのかい、選管さんよ。立証してもらおうじゃあないか。条件を満たしているということで、市議選立候補を認めた選管の責任はどう問われるんだ。それは棚上げにしておいて、当選無効などよくぞ言えたもんだ。選管が立候補を認めたから、それを信じて2000からの人が、立川さんに投票したのだから。選管は、この2000からの人を騙したことになるが、その重さをわかっているのだろうな。”

僕も全員協議会で「立川さんの水道使用量が問題になっているが、ここで示されている0立方メートルは0.00という意味なのか、それとも0.8や0.9も0という意味なのか。」という質問をしましたが、市長は「答えたくない。」と答弁。電気の使用量についても「使用量が変化しているということは、人が居たことの証明なのでは」という質問にも答えられず、「市長の私が総合的に判断した」と答えました。それを聞いて(え？選管ではなくて、市長が判断したんだ・・・)と、正直ビックリしました。個人情報が出るといって今、立川さんの個人情報がどのように流出したのかも含めて、県の選管の判断を見守りたいと思っています。



③ 控え室

左下の写真は市民と語る会の控え室の写真です。この日は木村さんの友達(河村さん)が、車椅子で遊びに来てくれました。時々来ては、木村さんの机に花を生けてくれる河村さん。僕たちの控え室はオープンです。今月末には改修工事も終わり、我々だけの部屋になります。河村さんのように気軽に遊びに来てください。

③ 防犯カメラ

3月議会の一般質問で市庁舎の防犯対策について質問しました。驚くべきことに、現在の市庁舎には防犯カメラが1台もありません。夜間や土日は警備員だけの無防備状態になっているのです。その警備員も色々で、僕らの名前と顔をちゃんと覚えている人もいれば、全く分からず、挨拶も出来ない人もいます。(市民の夜間受け付けもあるというのに……)簡単に言うと、誰でも入れる状態。それが新座市役所の現状です。市民の情報を守ることは勿論ですが、何かあった時に、頼りになるのが防犯カメラ。「検討します」と市長は答弁しましたが、早急に対応して欲しいと思います。



③ 一票を託す会

上の写真は「一票を託す会」との懇談会の様子です。「市民と語る会」と「みんなの党」の6人が厳しい意見やアドバイスを頂きました。市民と議員と一緒に「議員立法」を提出していく……その第一歩を踏み出すことが出来たら、と思っています。市長と党ではない6人の力は、決して大きくはないけれど、小さくもない。この4年間でその大きさが決まるのだと思います。